

ご好評頂いております。  
農学博士・医学博士 林 晃史先生による  
連載『季節のムシ暦』の第2回目です。

## 第2回 冬期でも姿を見せるハエ

地球温暖化は、今日的な話題で、一般の関心が高い。身近な生物は、多くが温度に敏感で、その影響を受け易い。

### 【心配なハエ】

私たちの日常生活の場で、最も親しい昆虫は、なんと云っても「ハエ」である。なかでもイエバエは、英名を“ハウス・フライ”と云う程に、人の生活の中に溶け込んでいる。

イエバエは、最も活発に活動するのが、春から秋にかけてである。しかし、冬でも場所によっては、姿を見かける。

風の当たらない、日だまりで、そっと冬越しをする成虫もある。これを成虫越冬と云うが、温暖化がこの状態を助長する可能性もある。

生活の場からハエ問題は鮮結したが、まだまだ手離しで安心は出来ない。

### 【年中みられるハエ】

イエバエの心配は別にしても、東京で年中みられるハエには、ホホアカクロバエというハエが居る。

体長が7～11mmの大型種で、全体は暗黒色であるが、頭部の頬が赤褐色である。このハエは、もともと北海道に居たものが、いつしか青森県に侵入し、今では、東京都心に多くみられるようになった。



(右へ続く→→)

〔写真説明〕  
日向（ヒナタ）を憩う冬のハエ

これは、都市化が原因と云はれている。市内の住宅地の黒っぽい洗濯物によく見かける。

また、庭木の花木の花などに止っている。

冬には、ハエは居ないと思いがちであるが、まだまだ健在である。

寒い時期にも都市で見られるものに、ミドリキンバエがある。体長が6～11mmで、全体が金緑色である。ゴミの集積場やマーケットなどで姿を見かける。

幼虫は、動物の死体、厨芥などに発生する。

ことに食堂、飲食店の周辺で多く見かける、迷惑昆虫である。

冬期は、虫の大発生は無いものの場所によっては、気になるハエ達である。それよりも、こんな場所を良く調査し、清掃を徹底するのが、化学物質を多量に用いずに、虫管理をする事が大切である。冬のハエは、冬のハエを材料に環境の時代の虫退治を考えたり、冬期防除のインディケーターといへるのだ。

## 季節の虫暦 ②

著者 医学博士・農学博士 林 晃史

地球の環境衛生を創造する  
株式会社 FCC  
fine, comfortable & creative

株式会社 FCC  
住所：神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32  
電話 0466-31-3164  
FAX 0466-31-3174  
URL <http://www.fccsystem.co.jp>  
E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

# FCC News

## 2008年1月号

NO. 0048



### 環境トピックス③ エコマーク

さまざまな商品（製品及びサービス）の中で、「生産」から「廃棄」までのライフサイクル全体を通して、環境負荷が少ない或いは環境保全に役立つと認められた商品にマークをつけ、消費者が商品を購入するときの目安になるよう導入されたエコマークというものがあります。

つまりは、エコマークの付いた商品を購入するだけで、地球環境保全に繋がる訳です。



## 新年のご挨拶

お客様各位

新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は格別のお引き立てを賜り、有難く厚くお礼申し上げます。

さて、昨年2月に第10期をスタートさせ、それを機に組織変更に伴い株式会社FCCと社名変更いたしました。

本年2月16日には会社設立10年を迎えますが、思えばそれ以前の個人開業していた頃から変わらずにご愛顧いただいているお客様も沢山おいでになり、皆様に支えられながらやっとここまで来ることが出来ました。

社名変更しても、また組織を多少拡大しても、個人開業していた当事となんら変わらない思いや姿勢を全社員が共有し、今後お客様と向い合いながら事業を進めて参りたいと思います。

そこで弊社での今年は11期を向かえ、もう一度原点を見直す意味で組織の基礎固めを中心に、OJTやプロジェクトをスタートさせます。  
今後の弊社スタッフの成長を楽しみにお見守り頂ければ幸いです。

巷では景気回復と言われておりますが、大企業中心の論理で、皆様に於かれましては、社員の雇用も困難なご時勢であることを承知いたしております。  
弊社もまた同様でございます。

弊社に出来る事と言えば、専門分野である衛生で貢献をすることしかございませんが、食の安全が問われております昨今、一番大切な分野かと思われれます。

皆様のお役に立てますよう精一杯努力いたします。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2008年元旦

株式会社FCC  
代表取締役 深澤 正司



## サービス部責任者 入内島 博

新年明けましておめでとうございます。

旧年度は、皆様方大変お世話になりました。

新生サービス部としてスタートし、お客様を第一に考え、的確かつ迅速な対応を念頭に努めてまいりました。

サービス部としては、お客様はもとより、今後に対する課題を多く学ぶ事が出来た一年でした。

新たなる年を迎えまして、昨年にも増したお客様満足の向上を目指し、より高いレベルの環境改善提案や情報の提供など、質の高いサービスをお届け出来る様、前年にも増して精進してまいります。

本年も、どうぞFCCを宜しくお願ひ申し上げます。



## 施工部責任者 佐野 操

明けましておめでとうございます。

昨年中は、大変お世話になりました。

害虫の生態や薬剤の知識、防除技術等学ぶべきことはまだまだ多く、日々勉強です。

昨年度よりFCC顧問の農学博士・医学博士である林先生のご指導を頂き、今年もより一層高い防除技術、環境改善等の提案をお届け出来る様、施工部一同努力し、お客様のお役に立ちたいと思います。

今年もより高い駆除技術を目指し、努力を惜しまずにお客様のお役に立ちたいと思います。

本年度も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 製造企画部責任者 水島 聡

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、皆様方大変お世話になりました。有難うございました。

ゴキブリ駆除用のFCCオリジナルベイト剤の製作を担当させて頂いて、早一年が経ちました。

昨年以上に、より高い質のベイト剤を研究致しまして、皆様により良い環境空間をお届け出来るように、頑張ってまいります。

本年も、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



## 営業企画部 高梨 昌伸

新年明けましておめでとうございます。

本年、営業でお会いして頂きありがとうございます。皆様とお会いできた事を感謝しております。

お仕事中、貴重な時間をお会いして頂きありがとうございます。

これからもお客様のために努力致します、お気軽にお声をおかけ下さい。

## 管理部 一同

新年明けましておめでとうございます。

昨年度は大変お世話になり、有難う御座いました。

管理部として、皆様方から頂きますご要望に誠実に対応し、お客様満足の向上を目指して参りたいと思っております。

本年度もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

